宣	 [山高等専	門学校	開講年度 令和06年	· (2024年度)	授業科目	 生産・品質管理		
科目基础				文 (2027年)文)		工住 叫貝日柱		
科目番号		0133		科目区分	専門 / 選択			
授業形態		授業		単位の種別と単位	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
開設学科		機械シス	、テム工学科	対象学年	5			
開設期		前期		週時間数	前期:2			
教科書/教	材		² 入門,坂本著,オーム社 -					
担当教員		高橋 勝						
到達目標			7.1. ++ A7M45.1. DECAME I	\/ 	1. 7454	トナフナ は の シェム ブロ ・ はがっこ		
合埋的な! 得する。	生産管理と(まなんである	が、また合理的な品質管理とはな	いんであるかを埋解するこ	と、それらを達成	対するための必要な手段と技術の習		
ルーブ!	 リック							
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベル	・ベルの目安 未到達レベルの目安			
			合理的な生産・品質管理が何るかを理解でき、それらに必 手段・技術を使える		質管理が何であ	合理的な生産・品質管理が何であ るかを理解できない		
学科の	到達目標項	頁目との関]係	•				
学習・教 ³ JABEE 1	育到達度目標	票 A-5						
教育方法	 法等							
概要		管理が要	見の機能や構造が複雑化・多様化するにともなって、製造技術は硬度化・複雑化していき、より合理的な生産 戻されている。そこで、その趣旨に沿って、生産管理とはどういうことか、また、どの様なことをするのか かには何が必要なのかを講義する。 は企業で生産技術を担当していた教員が、その経験を活かし、講義形式で授業を行うものである。					
授業の進	め方・方法	教員により 授業外学 事前に行い (授業を	る講義形式の授業であるが、授業はあくまでも授業外学習のサポートである 図成果と試験にて評価する 5準備学習:前回の講義の復習および予習を行ってから授業に臨むこと 学習・事前) 授業内容を予習しておく。 学習・事後) 授業内容に関する課題を解く。					
注意点		・本科目・評価力	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	 Eする より追認試験を受けること	だができる。追認語	武験の結果、単位の修得が認められ		
授業の原	属性・履修	-						
	ティブラーニ		□ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応		☑ 実務経験のある教員による授業		
授業計画	—	T	I	т-				
	1	週	授業内容		型ごとの到達目標 『亜を理解』 説明:			
		1週	生産とは	授		: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く		
		2週	生産管理とは		受業外学習・事後	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く		
		3週	生産の基本的な計画	研 付 授 授	T究開発, 製品設置 る 受業外学習・事前 受業外学習・事後	計,生産計画について理解し説明で :授業に内容を予習しておく :授業内容に関する課題を解く		
	1stQ	4週	生産の基本的な計画			去について理解し説明できる		
	1			5 授 	受業外学習・事前 受業外学習・事後 	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く		
		5週	工程管理1	授 工 授	受業外学習・事後 注目画について 受業外学習・事前 受業外学習・事後	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 里解し説明できる : 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く		
前期		5週		授 工 授 授	受業外学習・事後 注計画について 受業外学習・事前 受業外学習・事後 注計画について 受業外学習・事前 受業外学習・事前 受業外学習・事前 受業外学習・事後	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 里解し説明できる : 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 里解し説明できる : 授業に内容を予習しておく : 授業に内容を予習しておく : 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く		
前期			工程管理1	授 工 授 授 授 道 授 授	要業外学習・事後 程計画につい事前後 要業外学習・事い可能 要業外学習につい事前後 程程外学習についず的 要業外学習といい前後 要業外学習とある。 を要素外学習という を要素外学習という を要素外学習という を要素外学習という を要素外学習という。 を要素の表面にいる。 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の表面には、 を要素の を要素の を要素の を要素の を要素の を要素の を要素の を要素。 を要素の を要素の を要素の を要素。 を要素の を要素。 を要素の を要素。 を要素の を要素。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く ・ 授業内容に関する課題を解く ・ 授業内容に関する課題を解く ・ 授業内容に関する課題を解く ・ 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く ・ 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く		
前期		6週	工程管理1工程管理2	授 工授授 授 选 授 选 授 选 授 授 授 授 授 授 授 授 授 授 授	受業外学習・事後 一程計画に図・事のい事後 受業外学習・のい事後 発業外学習・のい事後 理業外学習・のい事後 程計画に図・事のい事等を 理業外学習・カー事後 要業外学習・カー前後 を要素の学習・アート 要業外学習・アート 要業外学習・アート 要業外学習・アート 要素の学 要素の 要素の 要素の 要素の 要素の 要素の 要素の 要素の	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 里解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く ・授業内容に関する課題を解く ・授業内容に関する課題を解く ・・授業内容に関する課題を解く ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
前期		6週	工程管理1 工程管理2 工程管理3	授 工授授 日授授 道授授 道授授 道授授 道授授 道授授	受業外学 図 ・	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説の容を予る課題を解く ・ 授業内容に関する課題を解く		
前期	2ndO	6週 7週 8週	工程管理1 工程管理2 工程管理3 工程管理4	授 工授授 日授授 道授授 道授授 道授授 道授授 道授授	受験 大学 画学学 に変数	: 授業に内容を予習しておく : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く 理解し説明できる : 授業内容に関する課題を解く ・ 授業内容に関する課題を解く ・ 授業内容に関する課題を解く こつ授業内容に関する課題を解く こ 授業内容に関する課題を解く こ 授業内容に関する課題を解く こ 授業内容に関するままままた。 : 授業内容に関するまままままた。 : 授業内容に関するままままた。 : 授業内容に関するままままた。 : 授業内容を予習しておく : 授業について理解し説明でおく : 授業について理解し説明でおく : 授業について理解し記明でおく		
前期	2ndQ	6週 7週 8週 9週	工程管理1 工程管理2 工程管理3 工程管理4 工程管理5	授 工授授 日授授 道授授 道授授 道授授 道授授 光授	受業 日本 い事事 い事事 い事事 い事事 い事事 い事事 い事事 い事事 い事事 い事	: 授業に内容を予習と表情を解く 理解業に内容に関する課題を解く 理解と説明できる。 ・ 授業内容に関する習課題を解く 理解と説明できる。 ・ 授業に内容に関題を解く 理解と説明できる。 ・ 授業・内容に関題を解く 理解と説明できる。 ・ 授業・内容に関題を解いてきる。 ・ 授業・内容に関いたの容に関題を解いてきる。 ・ 授援・アートに内容に関いの容を呼いできる。 ・ 授援・アートに内容に関いの容に関題を解し、 ・ では、アートににに内容に関いできる。 ・ 授援・アートに対し、 ・ では、アートに対し、 ・ では、アートに対し、 ・ では、アートに対し、 ・ できる。 ・ できる。 ・ では、アートに対し、 ・ では、アートに対し、 ・ できる。 ・ では、アートに対し、 ・ できる。 ・ では、アートに対し、 ・ では、アートに対し、・ では、アートに対し、・ では、アートに対し、・ では、アートに対し、・ では、アートに対し、・ では、アートに対し		

		13週	管理図				管理図による判定について理解し説明できる 授業外学習・事前:授業に内容を予習しておく 授業外学習・事後:授業内容に関する課題を解く					
		14週	工程分析			工程分析について理解し説明できる 授業外学習・事前:授業に内容を予習しておく 授業外学習・事後:授業内容に関する課題を解く						
	15週 期			期末試験								
		16週	答案返	対と解説								
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標												
分類 分野		学習内容の到達目標			到達レベル 授業週							
評価割合												
討		試験	発表	表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計			
総合評価割合		100 0			0	0	0	0	100			
基礎的能力		50 0			0	0	0	0	50			
専門的能力		50			0	0	0	0	50			
分野横断的能力		0 0			0	0	0	0	0			